

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年09月16日

計画の名称	16 通学路等の生活空間における安全・安心な道づくり																			
計画の期間	令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当		○							
交付対象	福島市, 会津若松市, 福島県																			
計画の目標	市街地における円滑な交通の確保に向けた街路整備と併せ、通学路等の生活空間における安全・安心な道づくりを推進する。																			
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,820		A	1,820		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R7末
1	通学路交通安全プログラム要対策箇所解消を図る 0%（R3）から100%（R7）			
	通学路交通安全プログラム要対策箇所の解消率を算出する。	0%	%	100%
	通学路交通安全プログラム要対策箇所における解消率＝対策完了箇所／要対策箇所			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	福島市	直接	福島市	S街路	改築	16-A1 曾根田町桜木町線 （宮下町工区）	現道拡張 L=0.3km	福島市	■	■	■	■		344		—	
	A01-002	街路	一般	福島市	直接	福島市	S街路	改築	16-A2 杉妻町早稲町線	現道拡張 L=0.2km	福島市	■	■	■	■	■	516		—	
	A01-003	街路	一般	会津若松市	直接	会津若松市	S街路	改築	16-A3 鶴ヶ城周辺地区（ 藤室鍛冶屋敷線）（本町 工区）	現道拡張 L=0.2km	会津若松市	■	■	■	■	■	500		—	
	A01-004	街路	一般	福島市	直接	福島市	S街路	改築	16-A4 矢剣町渡利線（渡 利西工区）	現道拡張 L=0.3km	福島市						■	70		—
A01-005	街路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	16-A5 栄町大笹生線（南 沢又2）	現道拡張 L=0.5km	福島市						■	190		—	
A01-006	街路	一般	福島県	直接	福島県	S街路	改築	16-A6 藤室鍛冶屋敷線（ 新横町）	バイパス L=0.1km	会津若松市						■	200		—	
											小計						1,820			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						1,820		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	120	72	104	76	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	32	
交付額 (c=a+b)	120	72	104	108	
前年度からの繰越額 (d)	0	45	44	50	
支払済額 (e)	75	73	98	147	
翌年度繰越額 (f)	45	44	50	11	
うち未契約繰越額(g)	33	8	28	11	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	27.5	6.83	18.91	6.96	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	国補正内示による		国補正内示による		

事前評価チェックシート

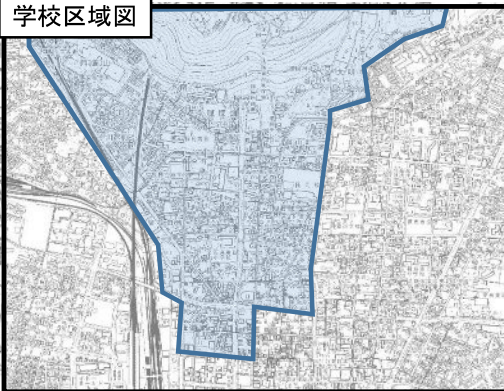
計画の名称： 16 通学路等の生活空間における安全・安心な道づくり

[illegible]

ふくしま 福島県 福島市 福島第四小学校校区 (通学路交通安全プログラム点検 要対策箇所)

様式2

学校区域図



- : 通学路 (40人利用)
- : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

至
米
沢
市

①幅員が狭いため、接触事故が発生するおそれがあり危険である。

- 〈対策〉
- ・横断歩道の引き直し【福島警察署】
 - ・交通指導員の設置・自転車のマナー指導【小学校】



①

福島第四小学校

至
郡
山
市

②

③

③朝夕の通学時間帯に、交通が多いことや、道路が狭く歩道がないため危険である。

- 〈対策〉
- ・歩道の設置【福島市交通政策課】

②



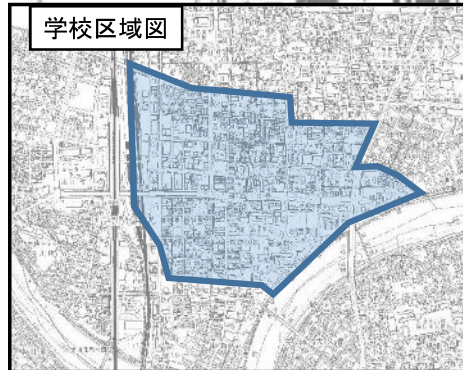
②歩道橋から歩道に出る際、歩道を走っている自転車と接触するおそれがあり危険である。

- 〈対策〉
- ・カーブミラーの設置・注意喚起看板の設置【福島河川国道事務所】



福島県 福島市 福島第一小学校校区 (通学路交通安全プログラム点検 要対策箇所)

様式2



- : 通学路 (40人利用)
- : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

③大町地下歩道出入口周辺の歩道幅員が狭く、通学時間帯に混雑しており危険である。

〈対策〉
・歩道の拡幅【福島市市街地整備課】

④朝夕の通学時間帯に、交通量が多いことや、道路が狭く歩道がないため危険である。

〈対策〉
・歩道の設置
【福島市市街地整備課】



②交差点に歩行者のたまり場が無く交通量も多いため、車両との接触事故が発生しそうで危険である。
また、歩道がないため危険である。

〈対策〉
・車線分離標の設置【福島市道路保全課】
・歩道の設置【福島市交通政策課】
・道路標識の移設【福島警察署】



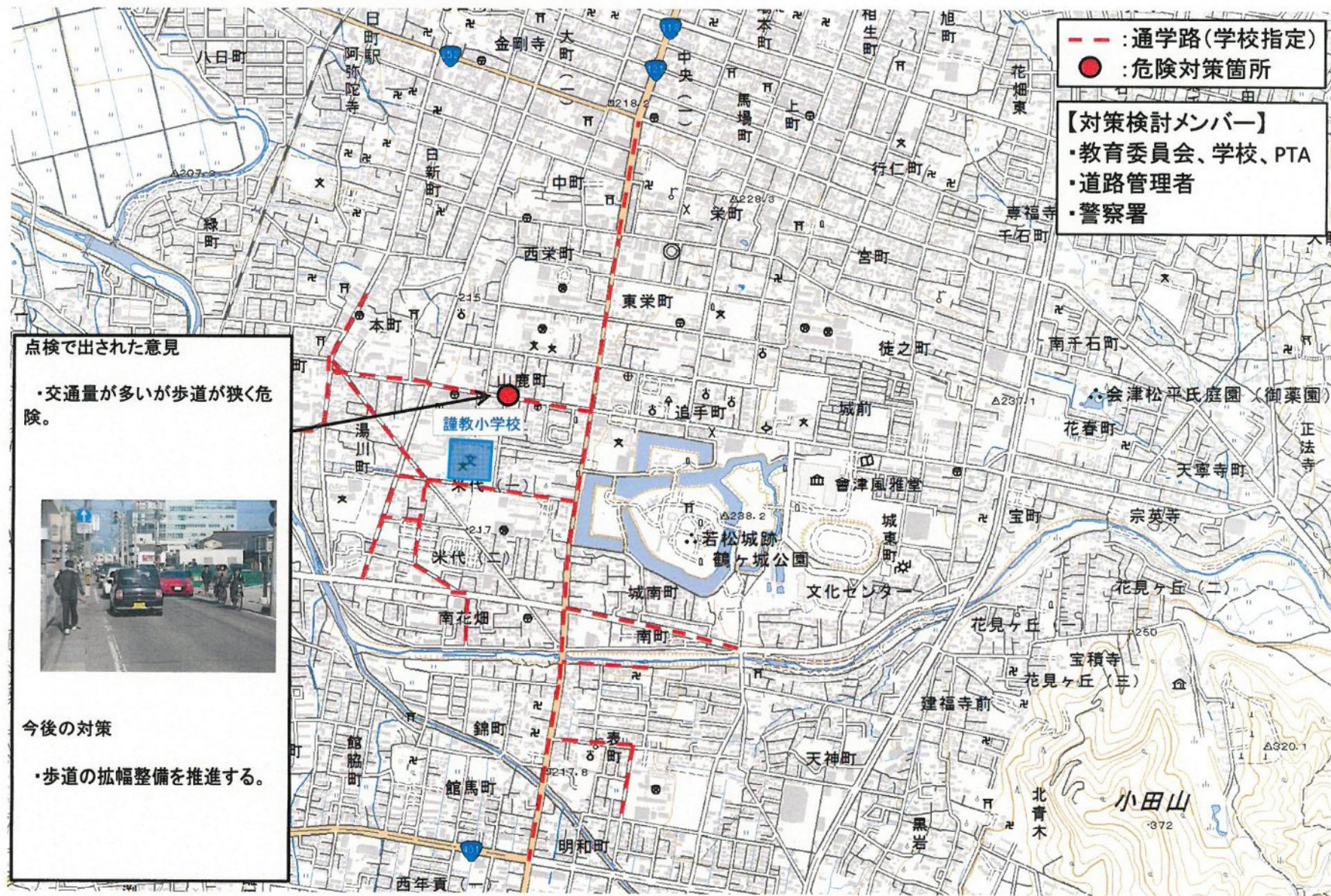
福島第一小学校



①不審者情報もある。また自転車がスピードを出してくるので接触事故が発生しそうで危険である。

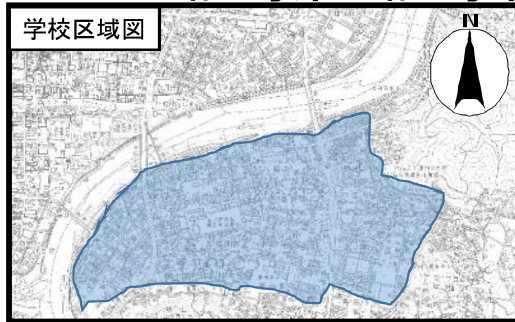
〈対策〉
・見廻りの実施【福島警察署】
・自転車対策について検討中【福島河川国道事務所】

通学路対策箇所図(会津若松市立謹教小学校)

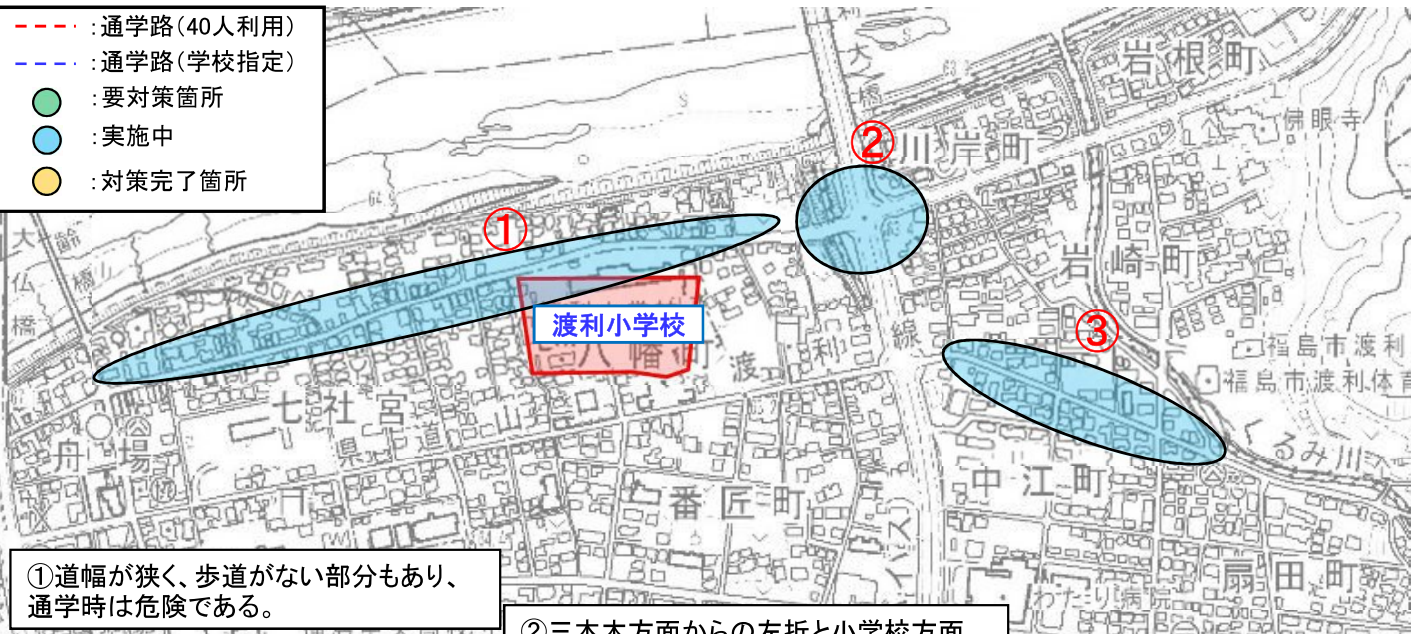


福島県 福島市 渡利小学校校区 (通学路交通安全プログラム点検 要対策箇所)

様式2



- : 通学路 (40人利用)
- : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所
- : 実施中
- : 対策完了箇所



①道幅が狭く、歩道がない部分もあり、通学時は危険である。

〈対策〉
・区画線の修繕【福島県北建設事務所】

②三本木方面からの左折と小学校方面からの右折が混み、横断中の児童が巻き込まれる危険あり。

〈対策〉
・通学の指導【小学校】

③歩道がなく、電柱もあるため、歩行者と車の接触の危険がある。

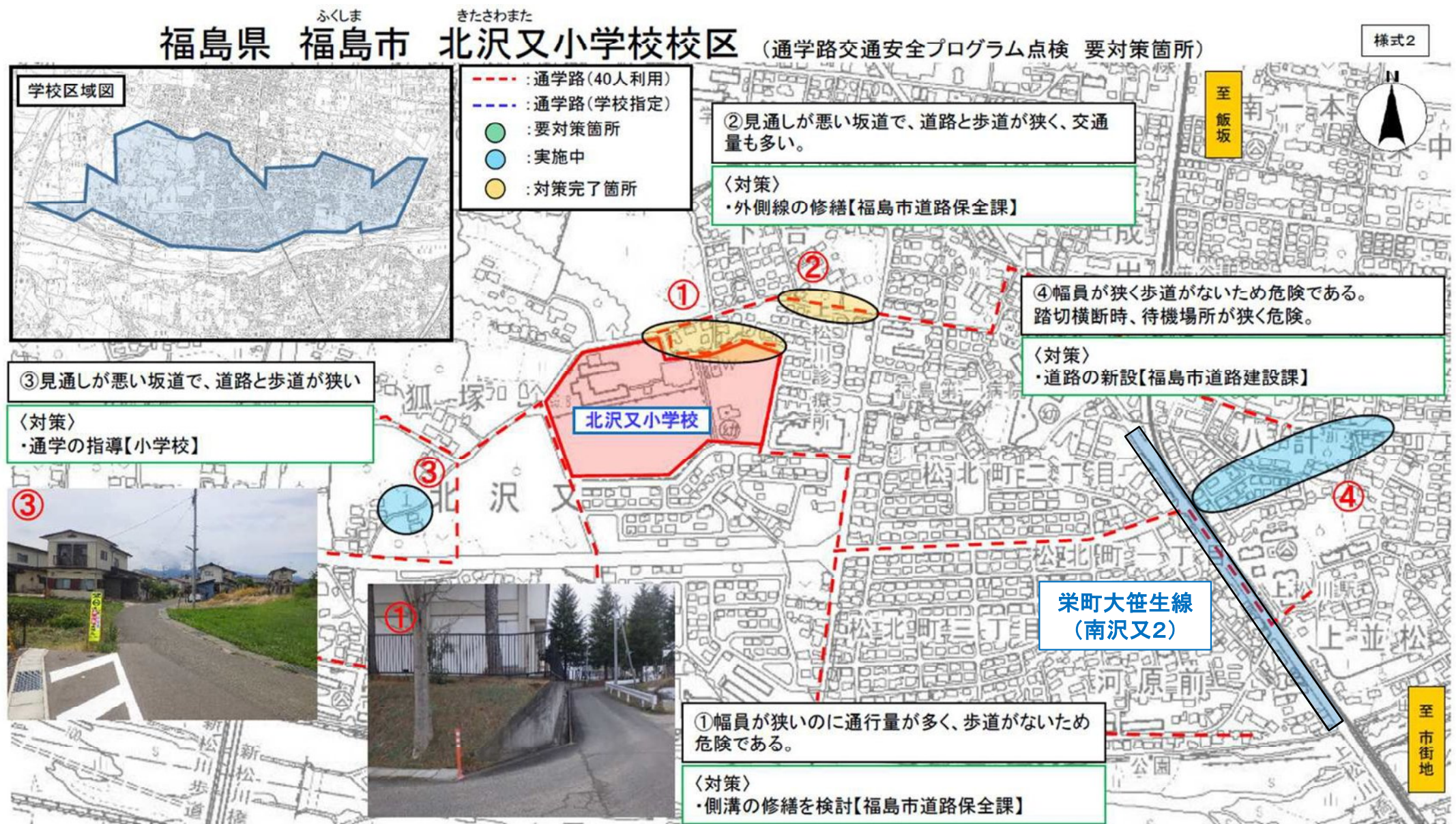
〈対策〉
・通学の指導【小学校】

④道幅が狭く、歩道ないため、通学時は危険である。

〈対策〉
・道路拡張の計画あり【福島市道路建設課】



【参考】現在の危険箇所図への重ね図



整備計画路線（県）

番号	(ふりがな) 路線名	(ふりがな) 工区名	工 種	計画区間延長(m)	施工済延長(m)	現況
①	コクドウ 国道 1 1 8 号	シノデン 門田	交差点改良	680	0	事業中
②	コクドウ 国道 2 5 2 号	ナノカ マチ 七日町	電線共同溝 無散水消雪	900	300	事業中
③	コクドウ 国道 2 9 4 号	ヨツヤ 四ッ谷	道路新設	1310	0	事業中
④	ケンドウ アイヅ ハンダ カワヒガキ 県道会津坂下河東線	ドウジマ 堂島	歩道整備	230	230	完了(H30)
⑤	ケンドウ キタヤマアイヅ ワカマツセン 県道北山会津若松線 アイヅハンダ カワヒガキ 会津坂下河東線	ヒロタ 広田	歩道整備＋交 差点改良	820	0	事業中
⑥	ケンドウ キタヤマアイヅ ワカマツセン 県道北山会津若松線	オカダ 岡田	歩道整備	35	35	完了(H27)
⑦	ヨカワ オオマチセン 湯川大町線	ミヤマチ 宮町	歩道カラー舗 装	550	550	完了(H27)
⑧	アイヅ ワカマツウランダイセン 会津若松裏磐梯線	クロイフ 黒岩	交差点改良	50	50	完了(H27)
⑨	トシ ケイカクドウロ フジムロカジヤシキ 都市計画道路藤室鍛冶屋 敷線	シンヨコ マチ 新横町	道路新設	560	0	事業中

